

平成 18 年度鳥取市政懇話会 第 4 回文化観光部会議事要旨

日時：平成 18 年 11 月 15 日（水）午後 3 時～5 時

場所：鳥取市役所本庁舎 4 階第 4 会議室

出席者

【委員】福本部長、岡垣副部長、池原委員、下田委員、須崎委員、細田委員、森田委員、山本委員 <欠席 沖委員、植木委員、森山委員>

【鳥取市】津村企画推進部長 <事務局（企画調整課）> 井上主任

あいさつ

部長 先日大阪鳥取県人会の方にお会いして、2009 因幡の祭典と旧砂丘荘エリアの再開発の情報提供をしてきた。

今回我々が検討している内容は、ぜひ 2009 因幡の祭典で実現してほしい。

その中で、「食」の強化をしたいと考えており、試作した「鳥取イモコン鍋」をこの会の後に皆さんに賞味していただく予定。

協議内容

<資料 P.1 鳥取の、時代をたどり、偉人を訪ねる>

委員 NHK で朝 3 時 20 分という早い時間に、白兔海岸、鳥取砂丘や久松山を映像で紹介する番組を全国放送で流していた。こういう形で鳥取を PR するのが効果的。

委員 やはり「食」を充実させたい。

<資料 P.2 鳥取砂丘を満喫する>

井上主任 さきごろ鳥取砂丘新発見伝の事業で行われた鳥取砂丘ウォークラリーのコースを活用したい。

<資料 P.3 気高の里を逍遙する>

委員 貝殻節を見せたり聴かせたりするようなことができないか。

委員 旅の食事は、安さを強調しなくてもよい。

委員 旅行なら、食事は 1,000～2,500 円でもよい。家で食べるのと同じ物はいらぬ。「これが 1,500 円で食べられるの？」という驚きがほしい。

また、九州では「だご汁（団子汁）」だけ食べさせるような店もある。すごく美味しいわけではないが地域のブランドになっている。

<資料 P.4 八頭の里を逍遙する>

委員 佐治民俗資料館の囲炉裏端で食事ができないだろうか。都会の人には喜ばれると思うが。

<資料 P.5 高草郡を逍遙する>

委員 手形とかパスを作って温泉めぐりをするようなことが吉岡温泉でできないか。

委員 吉岡温泉は、自炊式の長湯治のスタイルがマッチしているかもしれない。

委員 湯温が高いので岩盤浴などはできないか。

<資料 P.6 鳥取国府方面に歴史的ビッグネームを訪ねる>

委員 中心市街地で夜に食事してから、家族で遊べるところがない。玉造温泉では、500円でどじょうすくい体験ができたり、夜に提灯を出して歩けるようになっている。

部会長 パレットととりに、週末などの夜に順番で民族芸能の公演を行う提案をしたら乗り気だった。傘踊りや麒麟獅子など、タイアップしてやりたい。

委員 弥生公園も芝生の広場になったので上手く活用できるのでは。

委員 山白川の整備が必要。

<その他>

部会長 今年も大晦日にいろんなイベントを行う。よさこいソーランの今村組と京都舞妓連盟を招致するほか、砂丘イリュージョンに加えて街なかイリュージョンも。

委員 年末年始のトータルのイベント案内がほしい。

委員 国民文化祭で山口に行ったときに、旅行コースの紹介が充実していた。次のスポットに行く場合の移動時間、駐車場、トイレの情報。駐車場から目的地まで徒歩何分とか。

部会長 最近の観光は、体験・体感が主流になっている。当社のタクシーツアーで、砂丘観光＋とびうすくい体験というのを企画している。そのほかにも千代川の源流探検、とうふちくわ作り、ラッキョウ植付け収穫体験などを企画している。ラッキョウはさらにラッキョウ漬け体験、ラッキョウの天ぷらなどもできる。また、国府町糸谷の中国工業では1泊2日で椅子作り体験というものもある。

委員 佐治や青谷などで自分で作った和紙で写経体験などはどうだろう。

部会長 旅行商品は、ほとんどの地域で作られ尽くされていて、ないのは鳥取だけ。誰にも知られていないから逆にいい。

委員 若桜の氷ノ山のスキー場のあたりで山菜料理を食べた。本当にご馳走で感激した。ちゃんと作った山菜料理は本当に満足できる。

部会長 岩美町鳥越のどんづまりハウスは、来ているのは関西ナンバーの車ばかり。予約制の定食と山菜うどんがある。都会の人のほうが良く知っている。

委員 鳥取では味噌やジャムの加工品作りが盛んだが、供給量がないために広く売れなかった。JAが新しく加工施設を作るので、おみやげ品のルートに入れてはどうか。

部会長 関金で川床料理というのがあるが、鳥取でも同じように自然の中で料理が食べられるようなスポットが作れないか。